

小学6年

理科

気体検知管の 使い方

折る → さす → 吸う → 目もりを読む

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

- ① 酸素用の 検知管で、色が 変わった さかい目が 18% の ところで
した。燃やす 前の 空気の 酸素は 約21% です。酸素の 割合は ど
う になりましたか。それは なぜですか。



動画で 見る
場面 7
「結果を くらべる」

- ② 気体検知管で 空気を 調べる 手じゅんを、はじめから 順に 言いま
しょう。



動画で 見る
場面 6
「目もりを 読む」

気体検知管の 使い方

折る → さす → 吸う → 目もりを読む

- ① 酸素用の 検知管で、色が 変わった さかい目が 18% の ところでした。燃やす 前の 空気の 酸素は 約21% です。酸素の 割合は どう なりましたか。それは なぜですか。

ヒント 燃やす 前の 21% と、さかい目の 18% の どちらが 大きいかを くらべよう。

答え 約18% に へりました。ものが 燃える ときに、空気中の 酸素が 使われた からです。

- ② 気体検知管で 空気を 調べる 手じゅんを、はじめから 順に 言いましょう。

ヒント 折る → さす → 吸う → 読む。

答え 検知管の 両はしを 折り取り器で 折る → 矢印を 気体採取器の ほうへ 向けて さしこむ → 調べる 空気の中、先生に たしかめた 量と 回数で ハンドルを 引き、決められた 時間 待つ → 色が 変わった さかい目の 目もりを読む、の 順です。